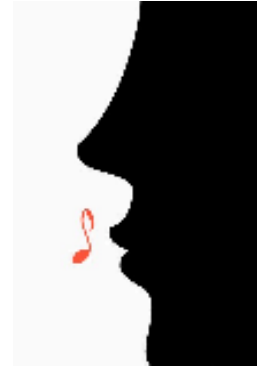


「音楽の玉手箱」



- (1) 「あなたの好きな音楽」は何ですか？
- (2) 「音楽にまつわる思い出」を教えてください。

(1) 「マーチ（行進曲）」
しょげていても元気が体の芯からわいてきます。

(2) 「トップオブザワールド」カーペンターズ
全文を書き写して意味を調べていた曲なので特別印象深いです。
最近では近くの大型スーパーの魚肉などの売り場に行くと毎日流れています。
自然と歌を歌いながらお買い物をしてしまっています。

(☆あさひ☆ 滋賀県)

♪° *:. . . . :*. ♪*:. . . . :*. ♪° *:. . . . :*. ♪*:. . . . :*. ♪

(1) 曲名：水のいのち
作曲：高田三郎 作詞：高野喜久雄

人生の営みを感じる力強く、粘り強い、素晴らしい歌詞と曲です。

(イチー 新潟県)

♪° *:. . . . :*. ♪*:. . . . :*. ♪° *:. . . . :*. ♪*:. . . . :*. ♪

(2) 私が中学の時の話です。「欽ちゃんのどこまでやるの！」という番組から誕生した、「わらべ」という女の子の3人組がテレビに出ていて、結構人気がありました。彼女達のヒット曲に「もしも明日が...」というのがあるのですが、学校の文化祭の出し物として、学年全員で歌うことになり、そのピアノの伴奏を、なぜか、この私が引き受けることになったのです。

大親友のA子から「歌本」を借りて、ノートに楽譜を写したことを覚えています。その日から、毎日必死で練習しました。

昼休みは音楽室にこもり、放課後は家で。「しっかりしろ！」とA子に怒られながら、文化祭の当日は、足はガクガク振るえ、頭の中は真っ白。

もう、何がなんだかかわからないくらい緊張しましたが、それでもお陰さまで、無事に大役を務めることができました。

思えば1,200を超える人の前で、ピアノを弾いたのは、後にも先にもこれが初めてで、いい思い出になりました。

そして、30年近く経った今でも、A子とはいい友達でいます。

(えどちゃん 神奈川県)

♪ ° * : : * * ♪ * : : * * ♪ ° * : : * * ♪ * : : * * ♪

(2) 思い出というほどではないけれど、岩崎宏美さんの「聖母たちのララバイ」好きなんだけれど、子どもの頃、火曜サスペンス劇場の主題歌？で、今でも聞くと少し怖い気がします。

(えみこ)

♪ ° * : : * * ♪ * : : * * ♪ ° * : : * * ♪ * : : * * ♪

(2) Best Friend / 西野カナ

この詩を聞くと、中学時代からの親友のS君のことを思い出す。

S君は、明るくもおじしない性格で、みんなから親しまれる人気者だった。

僕は、僕とは性格が正反対のS君と、なぜか気が合った。

中学校では3年間、同じクラスだった。

そして、大人になってからも、年に1回くらいは会い、好きな女の子のことやそれぞれの夢、思いなどを語り合った。

中学校を卒業してから10回目を数えた夏、僕は結婚した。

S君は遠く旭川から駆けつけてくれ、結婚式で友人代表のスピーチをしてくれた。

その数年後、S君は茨城県に転勤した。

距離がやけに遠くなり、それから会うことはなかった。

その後、彼は結婚。そして女の子を授かった。

翌年、届いた年賀状には、奥さんと幼子に囲まれた幸せいっぱいの彼の笑顔を見るこ

とができた。

僕たちが中学校を卒業してから18年が過ぎた2002年の夏のはじめ、仕事の出張で東京に行くことになった僕は、その頃、東京で働いていたS君と、久しぶりに再会することになった。

日帰り出張であったが、僕はひと目でも彼に会いたいと思い、胸をワクワクさせていた。

仕事を終え、僕は彼に電話をした。

しかし、彼は仕事が忙しいらしく、19時ころにならなければからだが空かないようだった。

僕の帰りの飛行機は20時。どうも時間が間に合わない。

「また今度、会おうぜ」

と、僕たちは言葉をかけあい、またつぎの機会に会うことを約束した。

それから、仕事に追われる毎日を過ごしていた僕。彼との約束はいつ果たせるのか、わからない日々を送っていた。

そして夏が終わり、秋を迎えようとしていたころ、そんな僕に思わぬ知らせが届いた。

「S君が死んだ」

僕は、予期せぬ突然の知らせに、自分の耳を疑った。

そして、幸せをつかみながらも、突然襲った肝臓の病のため、若くして死した親友の無念さに言葉を失った。

一人一人に与えられた時間には限りがある。

だからこそ、人との出会い、そして今この瞬間を大切に生きなければならない。

結局、S君との約束を果たせなくなってしまった僕は、そう思うしかなかった。

天国に行ってしまった親友。

この詩のようなことは、僕にはもうできない。

彼にはたくさんのことをしてもらったのに、僕は何もしてあげられることができなかったとの思いが今も残る。

彼からはたくさんのことを学んだ。

今できることは、彼にしてもらったことを自分が他の人達にしてあげる生き方をしていくことだろう。

それがS君への恩返しになると思っている。

S君が天国に行ってしまったから10年。

彼は今でも大切な親友だ。

(おのやす 北海道)

♪°・*:. . . . :*・♪*:. . . . :*・♪°・*:. . . . :*・♪*:. . . . :*・♪

(1) ゆず 「夏色」

(2) 夏といえばこの歌！高校生の時、この歌を歌いながら、学校の前の川沿いの道で自転車の二人乗りをしていました。

部活帰りにコンビニで買った線香花火をやったこともありました。

楽しかった青春時代がよみがえる歌です。

今でもよく聞いています。

(オレンジ 東京都)

♪°・*:. . . . :*・♪*:. . . . :*・♪°・*:. . . . :*・♪*:. . . . :*・♪

(1) 昔の懐かしい曲も今の新しい曲も好きですが、特に70年代～80年代の歌謡曲、ニューミュージック、演歌、アニメソングなどが好きです。

理由は当時たくさん聞いて慣れ親しんだ曲が多いので、今聞くと一緒に歌えたり、思い出が蘇ったり、懐かしい気持ちになるからです。

(2) 子どもの頃、父に歌を教わった場面を覚えています。自宅の床の間の前でした。父が少しずつ区切って歌い、私が真似して歌いました。

その歌は「線路は続くよ どこまでも」でした。お風呂で教わった歌も覚えています。

「月の砂漠」でした。小学校の担任の先生からは「浜辺の歌」と「あざみの歌」を教わり、クラスの皆でよく歌っていました。

これらの歌をふと耳にした時、教えてもらった遠い日が思い出されます。

(くるみ 千葉県)

♪°・*:. . . . :*・♪*:. . . . :*・♪°・*:. . . . :*・♪*:. . . . :*・♪

(2) これは、音楽にまつわるというよりは、映画にまつわる思い出ということになるのかもしれませんが。

ぼくは小学校3年生の時から柔道を習っていました。身体も別に大きい訳ではなく、

腕力にも自信がありません。

それでもなんとか強くなりたいと思ってがんばっている時に「ロッキー」を見たのです。

映画の内容そのものにも感動しましたが、ロッキーがロードワークやトレーニングをしているシーンでバックに流れる「ロッキーのテーマ」も大好きになりました。

以来、柔道をやっていた時はもちろん、それ以外でも、ここ一番ふんばらにやという時には、ぼくの頭の中には、「ロッキーのテーマ」が流れてきます♪

(グロッキー 東京都)

♪°・*:。。。。:*・♪*:。。。。:*・♪°・*:。。。。:*・♪*:。。。。:*・♪

(2) 思い出のある曲は「千の風になって」

両親が唯一、歌える曲だから、というのが1つ。

またお母さんがこの曲を聞くと昔亡くなった友だちを思い出して涙ぐむのでそれが印象的だから、というのが1つ。

何より私がこの曲を歌うのを誰も嫌な顔をしない、というのがあります。

(さあゆきい 埼玉県)

♪°・*:。。。。:*・♪*:。。。。:*・♪°・*:。。。。:*・♪*:。。。。:*・♪

(1) 私の好きな音楽は「合唱」です。

2年前に地域の合唱団に入団して、今まで知らなかった曲をたくさん知りました。

元々歌うことが好きでしたが、みんなで心一つに歌うことはとても気持ちがよく、私たちの歌を聴いて感動してくれる人がいると、とても嬉しいです。

そんな合唱が大好きです。

(そういち 兵庫県)

♪°・*:。。。。:*・♪*:。。。。:*・♪°・*:。。。。:*・♪*:。。。。:*・♪

(1) まずなんでも聴いてみるので、好きな曲もいろいろです。

ピアノのクラシック曲も、ジョン・レノンの『イマジン (Imagine)』も、あれもこれもなのですが、今、「これ」と思うのは、『浪漫飛行』(米米CLUB)です。広い、世界とつながっている空へ。気持ちが重なります。

(nago♪ 千葉県)

♪° *:. . . . :.* ♪*:. . . . :.* ♪° *:. . . . :.* ♪*:. . . . :.* ♪

(1)と(2)、共通の答えになりますが・・・

『♪初恋』の村下孝蔵さんが高校生の頃から大好きです。20代の頃はコンサートもたくさん行きました。

落ち込んだ時、心を落ち着けたい時、など、彼の曲を聴いて歌って、どん底まで落ちたから浮上します。

結婚して第一子が生まれ、夫に子どもを預けてコンサートに行ける…と思っていた矢先に彼の訃報を知りました。ショックでした。

今でも命日前後になると必ずCDが発売されるので、彼の曲に浸りながら冥福を祈っています。

若くして彼は旅立ってしまいましたが、その歌声は今でも私の胸に生きています。響いています。

(ぼっかぽか 神奈川県)

♪° *:. . . . :.* ♪*:. . . . :.* ♪° *:. . . . :.* ♪*:. . . . :.* ♪

(1) アニメソング・アイドル系

基本的に気楽に歌える曲が好きです。

気軽に口ずさめて、カラオケで歌えるとなるとアニソンかアイドル系になってしまいました。意外と息が長いですね。

子どもと一緒に歌えるのもうれしいです。しかし、最近のアニソンはなかなか難しくなってる…。(^ ^ : :

(2) 「ユミちゃんの引越し～さよならツトム君～」

「山口さんちのツトム君」のアンサーソングです。

約20年前、新入社員の頃、同期の男性が「『ユミちゃんの引越し』って曲知ってる？ いろんな人に聞くんだけど誰も知らないんだよな～」と言うので、「知ってるよー」と出だしを歌ったら、彼はとても感激していました。

それがきっかけで話をするようになり、現在はその彼の妻の座に収まっています。

(*^^*)

(まげりん 石川県)

♪°・*:。。。。:*・♪*:。。。。:*・♪°・*:。。。。:*・♪*:。。。。:*・♪

(1) 邦楽では、バラード調が好みで①中西保志（やすし）の「最後の雨」②チューブの「君となら」、「千年先のラブ・ストーリー」③前田亘輝の「そばにいるよ」④杉山清貴&オメガトライブの「君のハートはマリンブルー」、「サイレンスがいっぱい」⑤EXILEの「Lovers Again」、「道」等です。

以上の邦楽はバラード調で、それぞれに思い出がいっぱいだからです。

ここでは、語りつくせませんが。。。

洋楽では、スカイ・ハイ（Sky High）は、イギリスのポップ・ミュージック・グループ、ジグソーが1975年にリリースしたシングルです。好きな理由は「音楽にまつわる思い出」で述べたいと思います。

(2) 以上の洋楽での、スカイ・ハイ（Sky High）は、中学生の時に透き通った歌声を英語で聴き、「なんて素敵なんでしょう！」と初めて思った曲でした。

なぜなら、中学生の時に英語を学び始め、とても新鮮で透き通った歌声に衝撃を受けたからです。

この頃ちょうど思春期だったのでしょ。

歌詞の内容といえば、「ボクは君に恋をした てっぺん行けるだろうと思うような恋ボクが与えられるすべてをあげた のになぜ行き詰まったのだろう」というような歌詞で、失恋の内容です。

この曲を聴くと今でも胸がキュンとします。

とても新鮮で透き通った歌声に失恋の内容の歌詞、衝撃を受けました。

私の思春期のころの曲、スカイ・ハイ（Sky High）の思い出でした。

（ミルク&クッキー 神奈川県）

♪°・*:。。。。:*・♪*:。。。。:*・♪°・*:。。。。:*・♪*:。。。。:*・♪

(1) ◆クラシック（ゆったり系）

曲名に詳しいわけではないですが、勉強のときや、のんびりお茶するときに聞きます！

(2) ◆BIGIN

三線（さんしん）の音楽をきくと、大学時代のサークルで毎年行っていた沖縄旅行を思い出し、泡盛が飲みたくなります（笑）

（もん）

♪°・*:。。。。:*・♪*:。。。。:*・♪°・*:。。。。:*・♪*:。。。。:*・♪

(1) ボサノヴァ

ギターの音色とあのリズムに体が自然に動きます。

ボーカリストもけだるい感じで全力で歌っていないところが、好きです。

就寝前のリラックスタイムに優しい歌声を聴くと、ゆったりと落ち着けて、いやしの時間を得られます。

(2) ユーミンの「守ってあげたい」を聴くと懐かしい思いがします。

中学校2年生の時に学校の合唱コンクールで歌った曲です。

それまで、チェッカーズやアルフィーが好きだった私にとって、ユーミンのサウンドはとても新鮮でした。

中学2年生の頃、男子のことが気になりながら、恥ずかしかったり、男子と仲良くしていると、女子の仲間から反感をかうのではないかと感じたり、複雑な思いがあり、なぜかクラスの男女が仲良く何かをすることがありませんでした。

でも、担任の先生が音楽の先生だったこともあり、合唱コンクールが近づくと、放課後に練習をしたり、朝早く登校して練習したり、他のクラスには負けたくないというみんなの強い気持ちが1つになりはじめました。

結果は、優勝。

合唱コンクールがクラスを団結させてくれたイベントとなりました。

今でも、「守ってあげたい」を聴くと、その時のひたむきに頑張った気持ちが蘇ります。そして、当時は、女性が男性を守るというちょっと強い女性像を思い描いてましたが、30年近く経った今は、守ってあげたかったのは、男性そのものではなく、夢や希望に満ちていた昔の純粋な気持ちを守ってあげたかったのだと理解することができました。

（よづき 東京都）

♪°・*:。。。。:*・♪*:。。。。:*・♪°・*:。。。。:*・♪*:。。。。:*・♪

(1) ほぼ全ジャンル好きではありますが、特に好きなのはオルゴールです。

144弁や154弁など、絶対自分で購入はできないけれどオルゴール堂などで聴くのは大好きです。

いつか本物を手にしてみたいなあ。(無理だけど・・・)

(2) ミスチルの「Tomorrow never knows」です。

当時、結婚が決まっていた私は遠方に嫁ぐこともあり(当時、片道5時間以上かかりました)

また、陸の孤島のようなところだったために、そのようなところに娘を嫁がせることに母たちはパニックになりました・・・)

母をはじめ親戚中から反対されていました。

1年間ずっと私と顔を合わせるたび泣き続ける母(叔母も含め)に疲れ切っていて、自分自身の不安を素直に誰にも言えないまま時が過ぎていたとき、この曲を知りました。

そのときスッと自分の中で何かが落ちて、楽になりました。

父は、そのときたった一人反対しませんでした。

なぜ反対しないの?と聞いたとき、「俺まで反対したら、お前がかわいそうだ」と言われました。

一番反対したいだろうに、自分の気持ちを抑えて私の決めた道を支えてくれる父のためにも絶対幸せにならないといけないと思いました。

結婚式を目前にして、家族でカラオケに行ったとき、弟にこの曲を歌ってとリクエストしました。

とても難しい歌だから・・・と言いつつも、一生懸命弟が歌ってくれました。

この曲を聴くたび、その当時の思いを思い出します。

そして、「がんばろう」って思えます。

私にとっては一生忘れられない曲です。

(りとめも)



(H・N 五十音順)